

旅館の女将が集まり勉強会を開催

草津温泉旅館(協)

7月5日、草津町・組合事務所において草津温泉旅館の女将の会「湯の華会」は、勉強会「湯の華塾」を開催した。

草津町・黒岩信忠町長を講師に迎え、「100年先の草津温泉が豊かな町であるために」をテーマに講演。黒岩町長は、これまで取り組んできた観光名所となっている湯畑の周辺整備や、現在進めている町内の立体交差の建設事業などについて解説した。参加者は、草津町の「まちづくり」施策等について熱心に質問するなど、活発な意見交換も行われた。

なお、今回の勉強会「湯の華塾」の開催は6月に続いて2回目。今後も開催する予定で、「草津について深く知り、女将の視点から発想したアイデアを生かしながら、町に貢献できることを見つけたい」としている。



湯の華会
Facebook



黒岩町長の話に耳を傾ける参加者

真夏に人工雪を降らせて雪あそび

桐生市末広町商店街(振)

7月24日、商店街内にある駐車場の敷地を利用して、人工の雪を使って雪あそびなどを楽しむイベントを開催した。



この「真夏の雪あそび」は、子供たちに夏休みの思い出を作ってもらいたいと企画したもので、6メートル四方のスペースに雪山をつくり、人工の雪を降らせた。

会場には沢山の子供が集まり、歓声をあげながらソリ滑りや雪投げをするなど、真夏の雪を楽しんだ。また、雪あそび以外にも気温あてクイズや雪の中に埋まっているコイン探しゲーム、スイカ割りなどの催しも行われるなど、子供たちの夏の思い出づくりに一役買うイベントとなった。



歓声をあげ真夏の雪を楽しむ子供ら



雪だるまも登場



スイカ割りを楽しむ子供たち

Local Area News

無料個別相談会を実施

エコアクション21地域事務局

8月18日、前橋市・群馬県中小企業団体中央会においてエコアクション21無料個別相談会を実施した。この相談会は、エコアクション21地域事務局として認定を受けた群馬県中央会が、認証・取得を検討している企業に対し無料で相談に応じているもの。

今回は、エコアクション21審査員・小淵富雄氏と中央会職員が、制度の概要、認証・登録に係る手続きや費用などについて説明した。



相談に応じる小淵氏



企業からの相談に丁寧に対応

エコアクション21とは、環境省が策定した環境マネジメントシステムで、持続可能な社会の実現を目的とするSDGsへの第一歩となる。環境に関する方針や目標に対するPDCAサイクルを回

すことで環境パフォーマンスの継続的な向上を可能とするもので、国際規格ISO14001を参考としてつつ中小企業でも取り組みやすくなっているという特徴をもつ。また、認証・登録によって、大手企業の取引条件に対応できたり、自治体によっては、入札参加資格審査で加点を受けることができる。なお、群馬県では、240ほどの事業者が認証取得している。

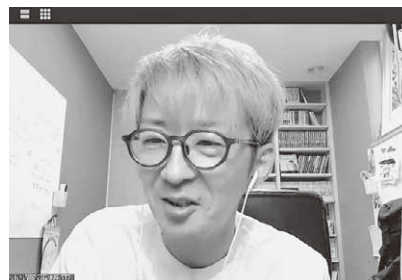
SDGsについて学ぶ

群馬県中小企業団体青年協議会

8月31日、オンラインにて「SDGsと企業活動」をテーマに講習会を開催した。講師は環境カウンセラーの富所哲平氏。

本講習会は、会員の懇親を深める暑気払いも兼ねて開催する予定だったが、新型コロナウイルスの新規感染者数が高止まりしている状況を考慮し、講習会のみをZoomで開催する形式に変更して実施した。

「群馬住みます芸人」として活動している傍ら、数多くのSDGs関連の講演会で講師を務めている富所氏は、SDGsの基本的な考え方、概要、それを生かす企業経営などについてユーモアを交えながら解説した。



画面越しに説明する富所氏



画面を通して様々な説明がなされた